

2026年度(令和8年度)工業用水道事業の予算の概要

1 業務予定量

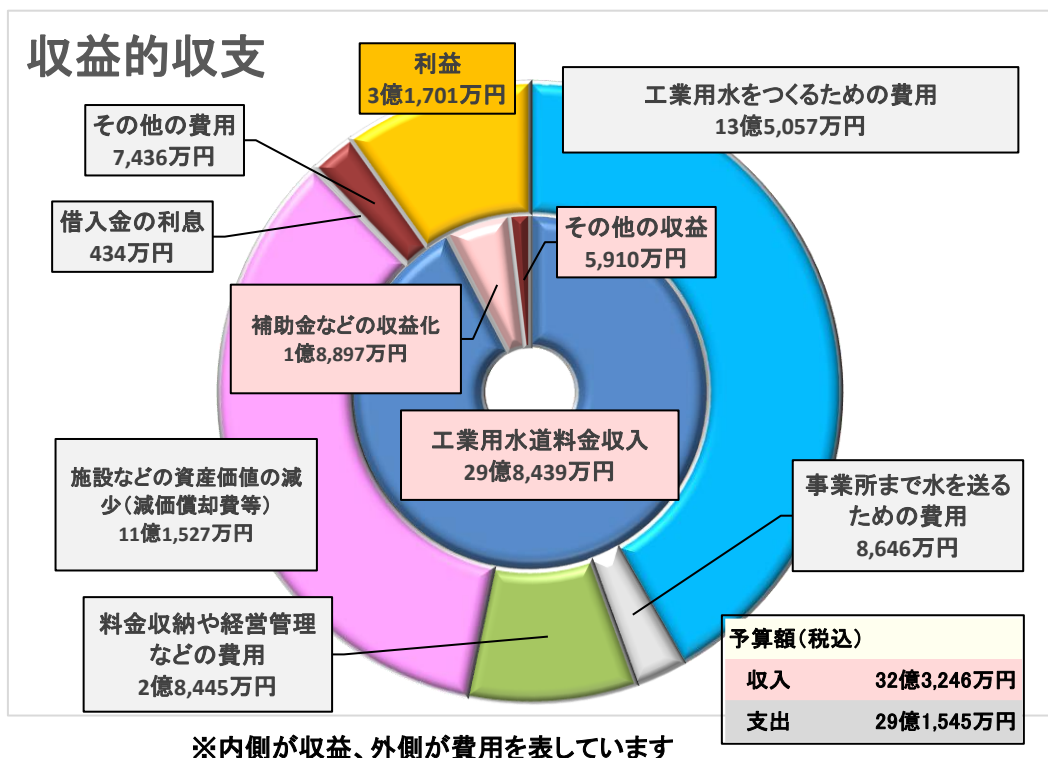
事 項	2026年度 (令和8年度)	2025年度 (令和7年度)	増 減
給 水 事 業 所 数	27 か所	27 か所	0 か所
年 間 総 配 水 量	88,571,093 m ³ /年	86,975,632 m ³ /年	1,595,461 m ³ /年
一 日 平 均 配 水 量	242,661 m ³ /日	238,289 m ³ /日	4,372 m ³ /日
主 要 な 建 設 改 良 事 業	13億7,800 万円	21億6,600 万円	△7億8,800 万円

2 収益的収支(工業用水道料金の収納や工業用水の供給などに伴い発生する収入と支出)

収益的収入は、前年度に比べ3,178万円(1.0%)増加し、32億3,246万円です。一方、収益的支出は、前年度に比べて45万円(0.0%)増加し、29億1,545万円です。この結果、収益的収入と収益的支出の差引は、3億1,701万円の利益となる見込みです。

(税込)

事 項	2026年度 (令和8年度)	2025年度 (令和7年度)	増 減
収 益 的 収 入	32億3,246万円	32億68万円	3,178万円
(うち、工業用水道料金収入)	(29億8,439万円)	(29億6,631万円)	(1,808万円)
収 益 的 支 出	29億1,545万円	29億1,500万円	45万円
差 引	3億1,701万円	2億8,568万円	3,133万円



3 資本的収支(工業用水道施設の建設・改良などにかかる収入と支出)

資本的収入は、前年度に比べて9,657万円(44.4%)減少し、1億2,090万円です。一方、資本的支出は、前年度に比べて8億6,856万円(31.9%)減少し、18億5,768万円です。この結果、資本的収入が資本的支出に不足する額は、17億3,678万円となる見込みです。

なお、不足額は、減価償却費など企業の内部に留保される資金等で補てんします。

(税込)

事 項	2026年度 (令和8年度)	2025年度 (令和7年度)	増 減
資 本 的 収 入	1億2,090万円	2億1,747万円	△9,657万円
資 本 的 支 出	18億5,768万円	27億2,624万円	△8億6,856万円
差 引	△17億3,678万円	△25億877万円	7億7,199万円

○配水管及び施設改良事業【13億7,800万円】

2022年度(令和4年度)を初年度とする5か年の「第九次配水管整備計画」に基づき、約1kmの老朽化した管の取替えを行うほか、中津原浄水場工水2系北沈澱池機械設備取替工事や箕島浄水場沈砂池除塵設備取替工事等を行います。

4 借入金の状況

借入金の残高は、前年度に比べて5,061万円(44%)減少し、6,429万円となる見込みです。

